

#### IV 論文発表

##### 1. 誌上発表

###### (1) 平成19年度

- 1 田中智之、三好龍也、内野清子、吉田永祥、中村 武  
イムノクロマトグラフ法で食品中のノロウイルスは検出できるか  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成19年度総括・研究分担報告書、13-17
- 2 田中智之、吉澄志磨、三上稔之、高橋朱実、斎藤博之、植木 洋、滝澤剛則、  
東方美保、内野清子、飯塚節子、福田伸治、近藤玲子、船津丸貞幸、松岡由美子、  
北元憲利  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
協力研究者報告書Ⅰ  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成19年度総括・研究分担報告書、67-70
- 3 吉澄志磨、田中智之、石田勢津子、三好正浩、奥井登代  
北海道における2007/08シーズンのノロウイルスによる集団胃腸炎発生状況  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成19年度総括・研究分担報告書、71-79
- 4 三上稔之、田中智之、石川和子、熊谷邦彦  
2006/07シーズンのノロウイルス(NV)分子疫学的解析及び2007年市販生カキのNV  
汚染実態調査  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成19年度総括・研究分担報告書、81-94
- 5 高橋朱実、田中智之、高橋雅輝、蛇口哲夫  
流入下水中のノロウイルス濃度から推察されるノロウイルス胃腸炎の流行状況と  
下水処理によるノロウイルス除去について  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成19年度総括・研究分担報告書、95-111
- 6 植木 洋、田中智之、庄司美加  
アミラーゼを用いたカキからのノロウイルス濃縮法の検討について  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成19年度総括・研究分担報告書、113-115

- 7 滝澤剛則、田中智之、中村一哉、小原真弓、長谷川澄代、岩井雅恵、堀元栄詞、倉田 毅  
下水流入水からのノロウイルス検出と隣接海域のイワガキ汚染の状況  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 19 年度総括・研究分担報告書、117-124
- 8 東方美保、田中智之  
パンソルビン・トラップ法による食品検体からのノロウイルスの回収（検討 2）  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 19 年度総括・研究分担報告書、125-133
- 9 内野清子、田中智之、三好龍也、中村 武、松尾光子、吉田永祥、堺市下水道部  
堺市内下水におけるノロウイルスの動態  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 19 年度総括・研究分担報告書、135-142
- 10 飯塚節子、田中智之、小村珠喜、田原研司  
集団発生事例および散发性胃腸炎からのノロウイルス検出状況  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 19 年度総括・研究分担報告書、143-150
- 11 福田伸治、田中智之  
カキにおけるノロウイルスの量的分布と推移およびノロウイルス簡易検出法のカキへの応用  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 19 年度総括・研究分担報告書、151-155
- 12 近藤玲子、田中智之、大塚有加、市川高子、大瀬戸光明  
散发性胃腸炎および食中毒事例からのサポウイルスの検出  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 19 年度総括・研究分担報告書、157-165
- 13 船津丸貞幸、田中智之、増本久人、坂本晃子  
下水処理施設における流入水のノロウイルスの消長  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 19 年度総括・研究分担報告書、167-176
- 14 松岡由美子、田中智之、森田美加、川本大輔、平野敬之、小河正雄、田代潔子、長岡健朗  
九州 4 自治体におけるノロウイルスの検出と遺伝子型

食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 19 年度総括・研究分担報告書、177-185

- 15 北元憲利、田中智之、李 天成、白土東子、Grant S. Hansman、武田直和  
サポウイルスに対する単クローン抗体の作製とその有用性  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 19 年度総括・研究分担報告書、187-190
- 16 田中智之、石黒直隆、李 天成、武田直和、三好龍也、吉田永祥、内野清子  
E 型肝炎ウイルス イムノクロマトキット開発の可能性  
新興・再興感染症研究事業  
中空粒子を用いたウイルス性肝炎の新しい検査・予防法の開発  
平成 19 年度総括・分担研究報告書、11-17
- 17 横田正春、大中隆史、山内昌弘、内野清子、下迫純子、中村武、田中智之  
堺市におけるセレウス菌食中毒事例分離菌株の嘔吐毒産生性及びそれらの分子疫学的解析の検討  
厚生労働科学研究費補助金（新興・再興感染症研究事業） 広域における食品由来感染症を迅速に探知するために必要な情報に関する研究  
平成 18 年度総括・分担研究報告書、131-136
- 18 Hisayoshi Yoshida, Mitsuko Matsuo, Tatsuya Miyoshi, Kiyoko Uchino, Hiroyuki Nakaguchi, Toshio Fukumoto, Yoko Teranaka and Tomoyuki Tanaka  
An Outbreak of Cryptosporidiosis Suspected to be Related to Contaminated Food, October 2006, Sakai City, Japan  
Jpn. J. Infect. Dis. (2007), 60, 405-407
- 19 三好龍也、内野清子、松尾光子、中村 武、吉田永祥、田中智之  
GⅡ/4 型ノロウイルスポリメラーゼ領域の遺伝子解析  
病原微生物検出情報 (2007), 10, 279
- 20 内野清子、三好龍也、松尾光子、吉田永祥、藤井史敏、田中智之  
堺市における平成 18 年度ノロウイルス流行状況  
大阪府感染症流行予測調査会報告書 (2007), 42, 73-76
- 21 松尾光子、三好龍也、内野清子、吉田永祥、田中智之、堺市生活衛生センター  
堺市におけるウエストナイルウイルスに関する蚊の調査 (平成 17、18 年度)  
大阪府感染症流行予測調査会報告書 (2007), 42, 59-63
- 22 田中智之、武田直和  
ノロウイルスの現状と院内感染対策  
感染症 (2007), 37(3): 94-104
- 23 田中智之、奥田真珠美  
ウイルス性胃腸炎診断法の進歩と院内感染予防対策

小児科診療 (2007), 70(6): 985-990

- 24 田中智之、三好龍也、内野清子、武田直和  
院内発生時における感染拡大防止対策 ―ノロウイルス  
月刊薬事 (2007), 49(11): 37-42
- 25 田中智之、三好龍也、内野清子、武田直和  
調理従事者を介して起こるノロウイルス食中毒  
食と健康 (2007), 10: 6-14
- 26 田中智之、加藤大介、鎌田公仁夫、三好龍也、内野清子、吉田永祥、田尻 仁、  
奥田真珠美、中山佳子、平山吉郎、北元憲利、武田直和  
ノロウイルス迅速抗原検査  
検査と技術 (2008), 36(3): 235-239

## (2) 平成20年度

- 27 田中智之、矢野公一、岡田峰幸、黒木俊郎、倉田 毅、小倉 肇、岩切 章  
検体調整法およびスクリーニング法の普及、バイオテロ検査マニュアルの作製と検  
査担当者の育成  
新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業  
テロの可能性のある病原体の早期検知・迅速診断法の開発とその評価法の確立に関  
わる研究  
平成20年度総括・分担研究報告書、69-90
- 28 田中智之、内野清子、高橋幸三、松尾光子、三好龍也、吉田永祥、狩山雅代、  
片桐真二、藤井史敏  
堺市における麻疹発生状況―2008年―  
新興・再興感染症研究事業  
ウイルス感染症の効果的制御のための病原体サーベイランスシステムの検討  
平成20年度総括・分担研究、97-103
- 29 田中智之、三好龍也、内野清子、吉田永祥、松尾光子、高橋幸三、北元憲利、  
田尻 仁、奥田真珠美、中山佳子  
ノロウイルス診断法の改良バージョン―ELISAとイムノクロマト法―  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成20年度総括・研究分担報告書、15-21
- 30 田中智之、吉澄志磨、三上稔之、蛇口哲夫、植木 洋、篠崎邦子、林 直志、  
田村 務、吉田徹也、滝澤剛則、東方美保、入谷展弘、内野清子、飯塚節子、  
福田伸治、山下育孝、舩津丸貞幸、岩切 章、北元憲利  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
協力研究者総括報告書  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成20年度総括・研究分担報告書、91-95

- 31 吉澄志磨、石田勢津子、三好正浩、田中智之  
北海道で発生したノロウイルスにより集団胃腸炎事例について  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 20 年度総括・研究分担報告書、97-109
- 32 三上稔之、吉田綾子、石川和子、筒井理華、田中智之  
2007/08 シーズンのノロウイルスによる集団胃腸炎発生状況及び 2008/09 年市販生  
カキの NV 汚染調査  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 20 年度総括・研究分担報告書、111-124
- 33 蛇口哲夫、高橋知子、高橋雅輝、田中智之  
カキのノロウイルス汚染に係る浄化槽・河川からの影響について  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 20 年度総括・研究分担報告書、125-133
- 34 植木 洋、庄司美加、田中智之  
宮城県内で検出されたノロウイルス・サポウイルスの遺伝子型について  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 20 年度総括・研究分担報告書、135-143
- 35 田村 務、田中智之  
嘔吐物等による感染の疫学的分析に関する研究－急性胃腸炎患者から嘔吐後に採  
取された口腔うがい液中のノロウイルス定量－  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 20 年度総括・研究分担報告書、145-150
- 36 篠崎邦子、田中智之  
健康人におけるノロウイルスの検出状況  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 20 年度総括・研究分担報告書、151-156
- 37 林 志直、田中智之  
嘔吐物等による感染の疫学的分析に関する研究－胃腸炎集団発生および健康調理  
従事者からのノロウイルス検出と遺伝子型の比較－  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 20 年度総括・研究分担報告書、157-164

- 38 吉田徹也、粕尾しず子、畔上由佳、内山友里恵、薩摩林一代、白石 崇、野田 衛、  
田中智之  
掃除機内ダストからのノロウイルス検出法に関する検討  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 20 年度総括・研究分担報告書、165-171
- 39 滝澤剛則、中村一哉、岩井雅恵、小原真弓、長谷川澄代、堀元栄詞、倉田 毅、  
田中智之  
富山県におけるノロウイルス・サポウイルスの検出状況  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 20 年度総括・研究分担報告書、173-179
- 40 東方美保、田中智之  
パンソルビン・トラップ法の実用化に向けた改良（検討 2）  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 20 年度総括・研究分担報告書、181-190
- 41 入谷展弘、改田 厚、阿部仁一郎、久保英幸、田中智之  
嘔吐物中のノロウイルス定量および遺伝子解析  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 20 年度総括・研究分担報告書、191-196
- 42 内野清子、田中智之  
堺市内下水におけるノロウイルスの動態－第 2 報－  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 20 年度総括・研究分担報告書、197-206
- 43 飯塚節子、田中智之、小村珠喜、田原研司  
むき身あさを原因とするサポウイルスとノロウイルスの複合食中毒事例  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 20 年度総括・研究分担報告書、207-217
- 44 福田伸治、田中智之  
ローカルエリア（広島県）におけるノロウイルス集団感染事例に関与した遺伝子型  
の変遷  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 20 年度総括・研究分担報告書、219-223
- 45 山下育孝、大塚有加、田中智之  
急性胃腸炎の散発例及び集団発生例から検出されたノロウイルス遺伝子型

食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 20 年度総括・研究分担報告書、225-232

- 46 田中智之、舩津丸貞幸、増本久人、南 亮仁  
下水処理施設流入水におけるノロウイルス（ノロ、アストロ、アイチ、サボ）の消長  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 20 年度総括・研究分担報告書、233-239
- 47 岩切 章、三浦美穂、山本正悟、田中智之  
患者と調理者から検出されたノロウイルスの遺伝子解析ーその 2  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 20 年度総括・研究分担報告書、241-246
- 48 北元憲利、岡 智一郎、Grant S. Hansman 、武田直和、田中智之  
サポウイルス VLPs に対する単クローン抗体の作製とその解析  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 20 年度総括・研究分担報告書、247-252
- 49 田中智之、三好龍也、北元憲利、李 天成、武田直和  
野生イノシシにおける E 型肝炎ウイルス保有状況サーベイランス  
新興・再興感染症研究事業  
中空粒子を用いたウイルス性肝炎の新しい検査・予防法の開発  
平成 20 年度総括・分担研究報告書、13-18
- 50 田中智之  
特定病原体等運搬マニュアルの作成（地方衛生研究所全国協議会感染症対策部会報告）  
平成 20 年度地域保健総合推進事業  
科学的根拠に基づく政策決定を支援するための地方衛生研究所の試験研究機能の強化及び情報ネットワークの構築」  
平成 20 年度報告書
- 51 Kazushi Motomura, Tomoichiro Oka, Masaru Yokoyama, Hiromi Nakamura, Hiromi Mori, Hirotaka Ode, Grant S. Hansman, Kazuhiro Katayama, Tadahito Kanda, Tomoyuki Tanaka, Naokazu Takeda, Hironori Sato and the Norovirus Surveillance Group of Japan include Shima Yoshizumi, Toshiyuki Mikami, Hiroyuki Saito, You Ueki, Takenori Takizawa, Kiyoko Uchino, Mamoru Noda, Reiko Kondo, Yumiko Matsuoka, Sadayuki Funatsumaru and Shinichi Kobayashi  
Identification of monomorphic and divergent haplotypes in the 20006-2007 norovirus GII/4 epidemic population by genomewide tracing of evolution history.  
J. Virol. 2008; 82(222), 11247-11262.

- 52 Naotaka Ishiguro, Yasuo Inoshima, Kazuo Suzuki, Tatsuya Miyoshi and Tomoyuki Tanaka  
Construction of three-year genetic profile of Japanese wild boars in Wakayama prefecture, to estimate gene flow from crossedbred Inobuta into boar populations. *Mammal Study* 33: 43-49 (2008)
- 53 Tajiri H, Kiyohara Y, Tanaka T, Etani Y, Mushiake S  
Abnormal computed tomography findings among children with viral gastroenteritis and symptoms mimicking acute appendicitis. *Pediatric Emergency Care.* 24(9):601-4. ( 2008)
- 54 田中智之  
ノロウイルス胃腸炎の診断と予防指針  
総合臨床 2008; 57(7), 2002-2003
- 55 田中 智之  
各種迅速診断法 消化管の感染症  
ウイルス性胃腸炎 *Medical Technology* 36(13); 1393-1399, (2008)
- 56 内野清子、松尾光子、中村 武、三好龍也、吉田永祥、田中智之  
堺市における平成 19 年度ノロウイルス流行状況  
平成 19 年度感染症流行予測調査結果報告書(第 43 号、77-80)
- 57 松尾 光子、中村 武、三好龍也、内野清子、吉田永祥、田中智之、  
堺市生活衛生センター(共同研究)  
堺市におけるウエストナイルウイルスに関する蚊の調査(平成 19 年度)  
大阪府感染症流行予測調査会(2008), 43, 56-59
- 58 沼田富三 山内昌弘 下迫純子 横田正春 大中隆史 田中智之  
堺市における三類感染症病原菌の検出状況  
平成 19 年度(第 43 報) 6-12
- 59 下迫純子、山内昌弘、横田正春、大中隆史、田中智之  
認可外保育施設における ESBL 産生性赤痢の集団発生事例  
広域における食品由来感染症を迅速に探知するために必要な情報に関する研究  
平成 19 年度総括・分担研究報告書  
(厚生労働科学研究費補助金 新興・再興感染症研究事業) , 134-140

### (3) 平成 21 年度

- 60 田中智之、矢野公一、斎藤博之、中西好子、倉田 毅、皆川洋子、高橋和郎、  
田中敏嗣、北堀吉映、調 恒明、平良勝也  
地方研究所における検査能力の検証と今後の在り方検討  
研究分担者総括報告  
新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1sw1)発生への検査、調査についての準備及び初期対応の総括と、病原体検査や感染者調査に関する今後の国と地方との連

携強化及び対応能力強化に関する緊急研究  
平成 21 年度総括・分担研究報告書、1-9

- 61 矢野公一、田中智之、宮村達男、菊池正幸、村椿絵美、伊藤はるみ、扇谷陽子、水嶋好清、小田切孝人、横澤真喜子、高橋 豊、大島美保  
札幌市における新型インフルエンザ A/H1N1sw1 初期対応と今後の変異・拡大への検討について  
新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1sw1)発生への検査、調査についての準備及び初期対応の総括と、病原体検査や感染者調査に関する今後の国と地方との連携強化及び対応能力強化に関する緊急研究  
平成 21 年度総括・分担研究報告書、1-16
- 62 斎藤博之、田中智之、矢野公一、中西好子、倉田 毅、皆川洋子、北堀吉映、高橋和郎、田中敏嗣、調 恒明、平良勝也  
LCR を用いた簡便なタミフル耐性鑑別法の開発  
新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1sw1)発生への検査、調査についての準備及び初期対応の総括と、病原体検査や感染者調査に関する今後の国と地方との連携強化及び対応能力強化に関する緊急研究  
平成 21 年度総括・分担研究報告書、1-14
- 63 斎藤博之、田中智之、宮村達男  
秋田県における新型インフルエンザ(A/H1N1)発生への検査、調査についての準備及び初期対応状況について  
新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1sw1)発生への検査、調査についての準備及び初期対応の総括と、病原体検査や感染者調査に関する今後の国と地方との連携強化及び対応能力強化に関する緊急研究  
平成 21 年度総括・分担研究報告書、1-5
- 64 中西好子、宮村達男、田中智之、甲斐明美、保坂三継、新開敬行、長島真美、神谷信行、増田和貴、灘岡陽子  
東京都健康安全研究センターの新型インフルエンザ初期対応  
新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1sw1)発生への検査、調査についての準備及び初期対応の総括と、病原体検査や感染者調査に関する今後の国と地方との連携強化及び対応能力強化に関する緊急研究  
平成 21 年度総括・分担研究報告書、1-23
- 65 倉田 毅、田中智之、宮村達男、堀元栄詞、滝澤剛則  
富山県における新型インフルエンザ(A/H1N1sw1)発生への検査、調査についての準備及び初期対応状況について  
新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1sw1)発生への検査、調査についての準備及び初期対応の総括と、病原体検査や感染者調査に関する今後の国と地方との連携強化及び対応能力強化に関する緊急研究  
平成 21 年度総括・分担研究報告書、1-6
- 66 皆川洋子、田中智之、宮村達男、安井善宏、小林慎一、伊藤 雅、秦 真美、山下照夫、下岸 協、竹島雅之、判治岳史、遠山明人  
愛知県衛生研究所における新型インフルエンザ(A/H1N1pdm)ウイルス検査体制の構

築・維持及び関連情報提供の概要

新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1sw1)発生への検査、調査についての準備及び初期対応の総括と、病原体検査や感染者調査に関する今後の国と地方との連携強化及び対応能力強化に関する緊急研究

平成 21 年度総括・分担研究報告書、1-24

- 67 皆川洋子、田中智之、宮村達男、安井善宏、小林慎一、山下照夫、三好龍也、内野清子、吉田永祥  
新型インフルエンザウイルス遺伝子検出における escape mutant への初期対応——地衛研の立場から  
新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1sw1)発生への検査、調査についての準備及び初期対応の総括と、病原体検査や感染者調査に関する今後の国と地方との連携強化及び対応能力強化に関する緊急研究  
平成 21 年度総括・分担研究報告書、1-4
- 68 高橋和郎、田中智之、宮村達男、加瀬哲男、廣井 聡、森川佐依子、加藤友子  
大阪府における新型インフルエンザへの初期対応の総括  
新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1sw1)発生への検査、調査についての準備及び初期対応の総括と、病原体検査や感染者調査に関する今後の国と地方との連携強化及び対応能力強化に関する緊急研究  
平成 21 年度総括・分担研究報告書、1-12
- 69 田中智之、宮村達男、吉田永祥、内野清子、三好龍也、松尾光子、高橋幸三、三輪秀明、影山 努、佐多徹太郎  
2009 年ブタ由来インフルエンザウイルス A/H1N1pdm パンデミックにおける初期対応と今後の課題  
新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1sw1)発生への検査、調査についての準備及び初期対応の総括と、病原体検査や感染者調査に関する今後の国と地方との連携強化及び対応能力強化に関する緊急研究  
平成 21 年度総括・分担研究報告書、1-25
- 70 田中敏嗣、田中智之、宮村達男、奴久妻聡一、秋吉京子、須賀知子、森 愛、  
新型インフルエンザ検査チーム  
神戸市における新型インフルエンザ検査の対応状況および検証と課題  
新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1sw1)発生への検査、調査についての準備及び初期対応の総括と、病原体検査や感染者調査に関する今後の国と地方との連携強化及び対応能力強化に関する緊急研究  
平成 21 年度総括・分担研究報告書、1-12
- 71 北堀吉映、田中智之、宮村達男、岡山明子  
新型インフルエンザの県内侵入に対する検査体制構築の検証とウイルス性状解析：特に ”健康危機発生時における近畿 2 府 7 県地方衛生研究所の協力に関する協定” を踏まえた検査協力の実施  
新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1sw1)発生への検査、調査についての準備及び初期対応の総括と、病原体検査や感染者調査に関する今後の国と地方との連携強化及び対応能力強化に関する緊急研究  
平成 21 年度総括・分担研究報告書、1-12

- 72 調 恒明、田中智之、宮村達男、戸田昌一  
山口県環境保健センターにおける新型インフルエンザ(A/H1N1) 発生における対応  
と今後の課題  
新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1sw1)発生への検査、調査についての準備  
及び初期対応の総括と、病原体検査や感染者調査に関する今後の国と地方との連携  
強化及び対応能力強化に関する緊急研究  
平成 21 年度総括・分担研究報告書、1-15
- 73 平良勝也、田中智之、宮村達男、稲福恭雄、玉那覇康二、岡野 祥、仁平 稔、  
久高 潤、糸数清正、中村正治  
沖縄県における新型インフルエンザ(H1N1)2009 パンデミック発生への検査対応  
新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1sw1)発生への検査、調査についての準備  
及び初期対応の総括と、病原体検査や感染者調査に関する今後の国と地方との連携  
強化及び対応能力強化に関する緊急研究  
平成 21 年度総括・分担研究報告書、1-14
- 74 田中智之、三好龍也、内野清子、吉田永祥、北元憲利、李 天成  
野生イノシシにおける HEV 保有状況と都の応用－2009 年  
新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業  
中空粒子を用いたウイルス性肝炎の新しい検査・予防法の開発  
平成 21 年度総括・分担研究報告書、13-18
- 75 田中智之、三好龍也、内野清子  
ノロウイルス迅速診断法  
診断と治療、97、1728-1731、2009
- 76 田中智之  
改良ノロウイルス抗原検出 EIA キットの評価  
医学と薬学、61、93-98、2009
- 77 Yamashita Y, Ootsuka Y, Kondo R, Oseto M, Doi M, Miyamoto T, Ueda T, Kondo  
H, Tanaka T, Wakita T, Katayama K, Takeda N, Oka T  
Molecular characterization of Sapovirus detected in a gastroenteritis as a  
wedding hall.  
J. Med. Virol., 82:720-726, 2010
- 78 田中智之、矢野公一、岡田峰幸、黒木俊郎、倉田 毅、山下育孝、吾郷昌信、  
吉田菊喜、皆川洋子、田中敏嗣、片野晴隆、三好龍也  
検体調整法およびスクリーニング法の普及、バイオテロ検査マニュアルの作製と検  
査担当者の育成  
新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業  
テロの可能性のある病原体の早期検知・迅速診断法の開発とその評価法の確立に関  
わる研究  
平成 21 年度総括・分担研究報告書、87-99

- 79 田中智之、北元憲利、飯塚節子、山下育孝、森野吉晴、岡 智一郎、白土東子、高橋幸三、三好龍也、内野清子、吉田永祥、松尾光子  
サポウイルス感染症における Immunochromatography (IC) 法の開発  
新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業  
食品由来感染症検査における分子疫学手法に関する研究  
平成 21 年度総括・分担研究報告書、187-193
- 80 田中智之、内野清子、高橋幸三、松尾光子、三好龍也、吉田永祥、狩山雅代、片桐真二、藤井史敏  
堺市における麻疹発生状況－2009 年－  
新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業  
ウイルス感染症の効果的制御のための病原体サーベイランスシステムの検討  
平成 21 年度総括・分担研究、101-105
- 82 田中智之、田村 務、北元憲利、本村和嗣、佐藤裕徳、三好達也、内野清子、吉田永祥、松尾光子、高橋幸三  
2009 年ノロウイルス感染状況とノロウイルス診断 IC キット非反応株の対策  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 21 年度総括・研究分担報告書、27-37
- 83 田中智之、吉澄志磨、三上稔之、高橋知子、植木 洋、篠崎邦子、林 直志、田村 務、吉田徹也、滝澤剛則、東方美保、入谷展弘、内野清子、飯塚節子、福田伸治、山下育孝、原田誠也、三浦美穂、北元憲利  
ウイルス性食中毒の予防に関する研究  
研究協力者総括報告書  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 21 年度総括・研究分担報告書、93-96
- 84 吉澄志磨、田中智之、三好正浩、石田勢津子  
北海道で発生した集団胃腸炎事例からのウイルス検出状況  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 21 年度総括・研究分担報告書、97-112
- 85 三上稔之、田中智之、吉田綾子、筒井理華、井上 治  
2008/09 シーズンのノロウイルス集団胃腸炎発生及び市販生食用カキのノロウイルス汚染実態調査  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 21 年度総括・研究分担報告書、113-130
- 86 高橋知子、田中智之、齋藤幸一  
汚水処理施設におけるノロウイルス検出状況の比較検討  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究

平成 21 年度総括・研究分担報告書、131-137

- 87 植木 洋、田中智之  
カキからのサポウイルス (SaV) の検出について  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 21 年度総括・研究分担報告書、139-141
- 88 田村 務、田中智之  
GⅡ.4 ノロウイルスの新変異株 Apeldoorn317/2007/NL (AB445395) に近縁なノロウイルスによる胃腸炎の発生  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 21 年度総括・研究分担報告書、143-151
- 89 篠崎邦子、田中智之  
急性胃腸炎集団発生事例におけるノロウイルスの検出状況  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 21 年度総括・研究分担報告書、153-161
- 90 林 志直、田中智之  
胃腸炎集団発生状況と調理従事者のノロウイルス排泄期間について  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 21 年度総括・研究分担報告書、163-168
- 91 吉田徹也、田中智之、粕尾しず子、畔上由佳、内山友里恵、笠原ひとみ、上田ひろみ、長瀬 博、藤田 暁、野田 衛  
掃除機内ダストからのノロウイルスおよびサポウイルス汚染実態調査  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 21 年度総括・研究分担報告書、169-177
- 92 滝澤剛則、田中智之、中村一哉、小原真弓、岩井雅恵、堀元栄詞、倉田 毅  
平成 21 年度の富山県におけるノロウイルス・サポウイルスの検出状況  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 21 年度総括・研究分担報告書、179-185
- 93 東方美保、田中智之、斎藤博之、北元憲利  
パンソルビン・トラップ法による食品検査法の構築 (検討 2)  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 21 年度総括・研究分担報告書、187-197

- 94 入谷展弘、田中智之、改田 厚、阿部仁一郎、久保英幸  
2008/09 シーズンに認められた GⅡ.6 ノロウイルスの遺伝子解析  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 21 年度総括・研究分担報告書、199-205
- 95 内野清子、田中智之、三好龍也、高橋幸三、松尾光子、吉田永祥  
環境と臨床検体からみた NV 流行の解析  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 21 年度総括・研究分担報告書、207-213
- 96 飯塚節子、田中智之、岡 智一郎、野田 衛  
二枚貝関連事例におけるウイルス検査の問題点  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 21 年度総括・研究分担報告書、215-222
- 97 福田伸治、田中智之  
ノロウイルス遺伝子型 GⅡ.4 の遺伝子学的変化と特徴  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 21 年度総括・研究分担報告書、223-228
- 98 山下育孝、田中智之、青木紀子、青木里美  
急性胃腸炎の散発例及び集団発生例から検出されたノロウイルス、サポウイルス遺  
伝子型  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 21 年度総括・研究分担報告書、229-238
- 99 原田誠也、田中智之、西村浩一、清田直子、李 天成  
熊本県におけるイノシシとシカの E 型肝炎ウイルス汚染実態調査  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 21 年度総括・研究分担報告書、239-249
- 100 三浦美穂、田中智之、北野智一、山本正悟  
感染性胃腸炎の集団発生例から検出されたノロウイルスの遺伝子解析  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究  
平成 21 年度総括・研究分担報告書、251-253
- 101 北元憲利、田中智之、岡 智一郎、片山和彦  
サポウイルス VLPs に対する単クローン抗体の作製とその解析  
食品の安心・安全確保推進研究事業  
食品中のウイルスの制御に関する研究

平成 21 年度総括・研究分担報告書、255-260

- 102 松尾光子、高橋幸三、三好達也、内野清子、吉田永祥、田中智之、  
堺市生活衛生センター  
堺市におけるウエストナイルウイルスに関する蚊の調査(平成 20 年度)  
大阪感染症流行調査会(平成 20 年度感染症流行予測調査結果報告書)
- 103 三好達也、内野清子、高橋幸三、松尾光子、吉田永祥、田中智之  
堺市におけるノロウイルス検出状況-平成 20 年度-  
大阪感染症流行調査会(平成 20 年度感染症流行予測調査結果報告書)
- 104 藤井史敏、前野敏也、藤本卓司、内野清子、三好達也、高橋幸三、松尾光子、  
吉田永祥、田中智之  
新型インフルエンザ感染が証明された劇症型溶血性レンサ球菌感染症の 1 例-堺市  
病原微生物検出情報 Vol. 31 No. 1(2010. 1) 19(19)-20(20)
- 105 内野清子、高橋幸三、三好達也、松尾光子、狩山雅代、吉田永祥、田中智之、  
石井 円、岡村隆行、藤井史敏、前野敏也  
2009/10 シーズン、新型インフルエンザウイルス遺伝子と同時に検出された  
B 型インフルエンザウイルス-堺市  
病原微生物検出情報 Vol. 31 No. 2(2010. 2) 22(54)-24(56)
- 106 沼田 富三 山内昌弘 横田正春 下迫純子 大中隆史 狩山雅代 田中智之  
国内発生の第 2 例目のコレラ毒素産生性 *Vibrio-cholerae* 0139 感染事例-堺市  
病原微生物検出情報 Vol. 30. No. 9 (No. 355)
- 107 沼田 富三 山内昌弘 下迫純子 横田正春 大中隆史 田中智之  
堺市における三類感染症病原菌の検出状況-平成 20 年度版  
感染症流行予測調査結果報告書(第 4 4 報) 12-20
- 108 横田正春  
広域における食品由来感染症を迅速に探知するために必要な情報に関する研究  
厚生労働科学研究費補助金(新興・再興感染症研究事業)  
平成 20 年度総括・分担研究報告書(79-105)

## 2. 当衛生研究所年報発表

### (2) 平成 19 年度

- 109 松尾光子、中村 武、三好龍也、内野清子、吉田永祥、田中智之  
堺市生活衛生センター(共同研究)  
堺市におけるウエストナイルウイルスに関する蚊の調査(平成 19 年度)  
堺市衛生研究所年報 第 25 号 2007 P41~P46(2008 年発行)
- 110 吉田永祥、池田芳春、松尾光子、三好龍也、内野清子、田中智之  
堺市生活衛生センター(共同研究)

堺市内陸部におけるセアカゴケグモ駆除後の個体群動態  
堺市衛生研究所年報第 25 号 2007 P47～P52 (2008年発行)

- 111 下迫純子、山内昌弘、横田正春、大中隆史、田中智之  
保育施設におけるextended-spectrum  $\beta$ -lactamase (ESBL) 産生細菌性赤痢の集団  
発生事例  
堺市衛生研究所年報第 25 号 2007 P53～P57 (2008年発行)
- 112 田畑佳世 松井勤 松田史郎 吉田恒男 仲谷憲 松本憲一  
市内における河川水質の実態調査 (資料)  
堺市衛生研究所年報第 25 号 2007 P58～P62 (2008年発行)
- 113 横田 正春、大中 隆史、山内 昌弘、沼田 富三、下迫 純子、田中 智之  
堺市における腸管出血性大腸菌 (EHEC) による感染症の発生動向について  
堺市衛生研究所年報 第 25 号 2007 P63～P71 (2008年発行)

## (2) 平成20年度

- 114 横田 正春、大中 隆史、山内 昌弘、沼田 富三、下迫 純子、田中 智之  
堺市における腸管出血性大腸菌 (EHEC) による感染症の発生動向について  
堺市衛生研究所年報 第 26 号 2008 P42～P47 (2009 年発行)
- 115 松尾 光子、高橋 幸三、三好龍也、内野清子、吉田永祥、田中智之  
堺市生活衛生センター(共同研究)  
堺市におけるウエストナイルウイルスに関する蚊の調査  
堺市衛生研究所年報 第 26 号 2008 P48～P52 (2009 年発行)
- 116 松本憲一、田畑佳世、松田史郎、松井 勤、小森孝郎、田中智之  
イオンクロマトグラフィーによるツブ貝中のテトラミン分析方法の検討  
堺市衛生研究所年報第 26 号 2008 P53～P57 (2009 年発行)

## V 学会、研究会発表

### (1) 平成19年度

- 117 田中智之、三好龍也、内野清子、田尻 仁  
ノロウイルス感染拡大防止のための一考察  
第 46 回日本臨床ウイルス学会 平成 19 年 6 月 2 日 富山市
- 118 福田伸治、三好龍也、内野清子、中村 武、吉田永祥、田中智之  
市販のノロウイルス検査キットの評価  
第 28 回衛生微生物技術協議会第研究 平成 19 年 7 月 5 日-7 月 6 日 岡山市
- 119 熊谷邦彦、石川和子、三上俊之、阿部幸一、畑山一郎、田中智之、武田直和  
市販生カキの中腸腺及びパック内浮遊水からのノロウイルス検出  
第 61 回日本細菌学会東北支部総会 平成 19 年 8 月 23 日-8 月 24 日 仙台市

- 120 田中智之  
ノロウイルス食中毒と二次感染  
第 28 回日本食品微生物学会学総会 ランチオンセミナー  
平成 19 年 9 月 26 日 東京都
- 121 太田真紀子、中長摩利子、木村定美、最上友紀子、鈴木保宏、中山雅弘、田中智之、  
位田 忍  
ノロウイルス腸炎に関連した Rey 症候群を発症した乳児クローン病の一例  
第 34 回日本小児栄養消化器肝臓学会 平成 19 年 10 月 6 日 仙台市
- 122 田中智之  
天然痘ウイルスの免疫学的迅速・簡便診断法の確立と健康危機管理  
第 66 回日本公衆衛生学会総会 平成 19 年 10 月 24 日-10 月 26 日 松山市
- 123 田中智之、田尻 仁  
ノロウイルス迅速検査キットの開発  
第 56 回日本感染症学会東日本地方会 平成 19 年 10 月 26 日-10 月 27 日 東京都
- 124 内野清子、三好龍也、田中智之  
堺市における 2007 年麻しん流行疫学と麻しん対策  
第 55 回日本ウイルス学会学術集会 平成 19 年 10 月 21 日-10 月 23 日 札幌市
- 125 中村 武、三好龍也、内野清子、福田伸治、田中智之  
市販ノロウイルス検査キットの評価  
第 55 回日本ウイルス学会学術集会 平成 19 年 10 月 21 日-10 月 23 日 札幌市
- 126 北元憲利、三好龍也、内野清子、Grant S. Hansman、武田直和、田中智之  
サポウイルスに対する単クローン抗体の樹立とその交叉性  
第 55 回日本ウイルス学会学術集会 平成 19 年 10 月 21 日-10 月 23 日 札幌市
- 127 吉田永祥、池田芳春、松尾光子、三好龍也、内野清子、田中智之  
堺市内陸部におけるセアカゴケグモ駆除後の個体群動態  
衛生動物学会西日本支部大会 平成 19 年 10 月 21 日 大津市
- 128 下迫純子、横田正春、大中隆史、柴田仙子、田中智之  
保育施設における ESBL 産生細菌性赤痢の集団発生事例  
第 50 回日本感染症学会 中日本地方会学術集会 平成 19 年 10 月 31 日 神戸市
- 129 下迫純子、山内昌弘、横田正春、大中隆史、藤井史敏、松本恵美子、柴田仙子、  
福田雅一、田中智之  
保育施設における ESBL 産生細菌性赤痢の集団発生事例  
第 34 回地方衛生研究所 近畿支部細菌部会研究会  
平成 19 年 11 月 2 日 和歌山市
- 130 Tomoyuki Tanaka, Kazushi Motomura, Masaru Yokoyama, Tadahito Kanda,  
Hironori Sato, Tomoichiro Oka, Hansmann Grant, Naokazu Takeda and Norovirus  
Suveillance Group of Japan

Molecular epidemiology of noroviruses during 2006/2007-winter season in Japan  
3rd International Calicivirus Conference  
平成 19 年 11 月 10 日－11 月 13 日 Cancun, Mexico

(2) 平成 20 年度

- 131 内野清子、松尾光子、中村 武、三好龍也、吉田永祥、田中智之  
「堺市における平成 19 年度ノロウイルス流行状況」  
大阪感染症流行予測調査会(平成 19 年度感染症流行予測調査結果報告書)  
2008 年 7 月 大阪市
- 132 松尾光子、中村 武、三好龍也、内野清子、吉田永祥、田中智之  
堺市におけるウエストナイルウイルスに関する蚊の調査－平成 19 年度－  
大阪感染症流行予測調査会(平成 19 年度感染症流行予測調査結果報告書)  
2008 年 7 月 大阪市
- 133 内野清子、三好龍也、高橋幸三、中村 武、松尾光子、吉田永祥、田中智之  
感染症発生動向調査事業から得られた RS ウイルス・ヒトメタニューモウイルス  
検出状況  
地方衛生研究所全国協議会近畿支部ウイルス部会研究会 2008 年 7 月 大阪市
- 134 Tomoyuki TANAKA<sup>1)</sup>, Daisuke KATO<sup>2)</sup>, Kunio KAMATA<sup>2)</sup>, Tatsuya  
MIYOSHI<sup>1)</sup>, Kiyoko UCHINO<sup>1)</sup>, Hisaaki YOSHIDA<sup>1)</sup>, Hitoshi TAJIRI<sup>3)</sup>, Masumi OKUDA<sup>4)</sup>,  
Yoshiko NAKAYAMA<sup>5)</sup>, Yoshiro HIRAYAMA<sup>2)</sup>, Noritoshi KITAMOTO<sup>6)</sup>, Grant S.  
Hansman<sup>7)</sup> and Naokazu TAKEDA<sup>7)</sup>  
A First Authorized Immunochromatography Kit for Rapid Norovirus Diagnosis  
The 7<sup>th</sup> China Japan International Conference of Virology 2008, Tokyo
- 135 三好龍也、武田直和、田中智之  
GII/4 型ノロウイルス Particle の発現と血液型抗原との結合  
第 56 回日本ウイルス学会学術集会 2008 年 10 月 岡山市
- 136 田村 務、西川 眞、野田 衛、武田直和、田中智之、鈴木 宏  
急性胃腸炎患者から嘔吐後に採取された口腔うがい液中のノロウイルスの定量  
第 56 回日本ウイルス学会学術集会 2008 年 10 月 岡山市
- 137 高橋幸三、三好龍也、内野清子、田中智之  
自動核酸抽出機を用いたノロウイルス遺伝子検出の試み  
第 56 回日本ウイルス学会学術集会 2008 年 10 月 岡山市
- 138 加藤大介、三好龍也、内野清子、鎌田公仁夫、高橋幸三、武田直和、田中智之  
改良 Immunochromatography 法によるノロウイルス抗原検出  
第 56 回日本ウイルス学会学術集会 2008 年 10 月 岡山市
- 139 東方美保、斉藤博之、田中智之、武田直和  
食品検体のノロウイルス検査に向けたパンソルビン・トラップ法の実用性の検討  
第 56 回日本ウイルス学会学術集会 2008 年 10 月 岡山市

- 140 齊藤博之、東方美保、田中智之、武田直和  
食品からのノロウイルス回収を目的としたパンソルピン・トラップ法の開発  
第 56 回日本ウイルス学会学術集会 2008 年 10 月 岡山市
- 141 本村和嗣、横山 勝、岡智一郎、中村浩美、守 宏美、GRANT Hansman、  
片山和彦、田中智之、真崎宏則、星野和彦、蒔本 恭、秋山美穂、木村博一、  
神田忠仁、武田直和、佐藤裕徳  
ノロウイルスの免疫淘汰と周期的流行の分子機序  
第 56 回日本ウイルス学会学術集会 2008 年 10 月 岡山市
- 142 田尻 仁、恵谷 ゆり、田中智之  
胃腸炎入院例を対象としたイムノクロマト法によるノロウイルス検出キットに関  
する検討  
第 40 回日本小児感染症学会総会・学術集会 2008 年 11 月 名古屋市
- 143 松本憲一、田畑佳世、松田史郎、松井 勤、小森孝郎、田中智之  
イオンクロマトグラフィーによるツブ貝中のテトラミン分析方法の検討  
平成 20 年度地研全国協議会近畿支部自然毒部会研究発表会  
2008 年 11 月 堺市
- (3) 平成 21 年度
- 144 三好達也、内野清子、李 天成、武田直和、北元憲利、田中智之  
野生イノシシの E 型肝炎ウイルス保有状況調査  
第 57 回日本ウイルス学会学術集会  
2009 年 10 月 東京都
- 145 中田恵子、左近(田中)直美、入谷展弘、三好達也、改田 厚、久保英幸、  
阿部仁一郎、後藤 薫、長谷 篤、内野清子、高橋幸三、田中智之、山崎謙治、  
加瀬哲男、高橋和郎、織田 肇  
大阪府・大阪市・堺市の連携による大阪府内におけるノロウイルスの流行解析  
第 57 回日本ウイルス学会学術集会  
2009 年 10 月 東京都
- 146 下迫純子、横田正春、沼田富三、山内昌弘、大中隆史、田中智之  
「堺市における市販食肉中の腸管出血性大腸菌等の検出状況について」  
第 36 回地方衛生研究所全国協議会近畿支部細菌部会研究会  
2009 年 11 月 京都市
- 147 沼田富三、山内昌弘、下迫純子、横田正春、大中隆史、田中智之  
堺市における三類感染症病原菌の検出状況ー平成 20 年度版  
感染症流行予測調査調査会  
2009 年 6 月 大阪市
- 148 田畑佳世、松井勤、松田史郎、小森孝郎、松本憲一、田中智之  
ホルムアルデヒド分析に使用する水の検討  
第 46 回全国衛生化学技術協議会年会

2009年11月 盛岡市

- 149 福田弘美、植田 勤、大仲輝男、神藤正則、田中智之  
味付のりからのチアベンダゾール検出事例  
第46回全国衛生化学技術協議会年会  
2009年11月 盛岡市
- 150 福田弘美、植田 勤、大仲輝男、佐藤伸哉、神藤正則、田中智之  
味付のりからのチアベンダゾール検出事例  
平成21年度地方衛生研究所全国協議会近畿支部理化学部会研究会  
2009年11月 姫路市

追加

誌上発表

- 151 狩山 雅代, 北尾 正人, 内野 清子, 片桐 真二, 丘 哲也, 樋山 忍, 蓑田 正豪,  
田中智之  
堺市におけるインフルエンザ迅速報告のこころみ (平成 18 年度)  
大阪府感染症流行予測調査会報告書 (2007), 42, 37-41
- 152 狩山 雅代, 内野 清子, 吉田 永祥, 片桐 真二, 樋山 忍, 田中智之  
堺市麻しん発生状況 ー平成 19 年度ー  
大阪府感染症流行予測調査会報告書 (2007), 43, 39-43

平成22年度 当初予算額について

(歳入)

(単位:千円)

| 項目(節)   | 当初予算額  | 説 明                                                                                      |
|---------|--------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 保健衛生手数料 | 51,013 | 衛生研究所検査手数料<br>感染症検査(61) ウイルス検査(4,140) 細菌検査(17,542)<br>食品検査(8,200) 薬事検査(790) 環境検査(20,280) |

(歳出)

(単位:千円)

| 費 目      | 衛生研究所費    |                            | 保健医療センター維持管理費 |                     | 予防接種及び防疫対策費 |                      |
|----------|-----------|----------------------------|---------------|---------------------|-------------|----------------------|
| 経費の用途先   | 衛生研究所運営費用 |                            | 保健医療センター維持管理  |                     | 感染症発生動向調査   |                      |
| 項目(節)    | 当初予算額     | 説明                         | 当初予算額         | 説明                  | 当初予算額       | 説明                   |
| 合 計      | 68,871    |                            | 14,521        |                     | 6,767       |                      |
| 報酬       | 12,884    | 非常勤職員報酬                    | —             |                     | —           |                      |
| 賃金       | —         |                            | —             |                     | 1,969       | 検体収集要員               |
| 報償費      | —         |                            | —             |                     | 48          | 発生動向調査<br>委員謝礼金      |
| 旅費       | 1,425     |                            | —             |                     | 54          | 解析評価委員会<br>出張経費      |
| 需用費      | 30,396    |                            | 9,144         |                     | 2,033       |                      |
| 消耗品費     | 21,123    | 検査試薬・器材                    | 244           | 施設維持用               | 1,932       | 検査用試薬                |
| 食糧費      | 6         | 来客用お茶                      | —             |                     | —           |                      |
| 印刷製本費    | 455       | 衛研だより<br>検査依頼・成績書          | —             |                     | 101         | 事業報告書<br>検査票         |
| 光熱水費     | 5,062     | 電気、ガス、水道<br>使用料            | 7,670         | 電気、ガス、水道<br>使用料     | —           |                      |
| 修繕料      | 3,750     | 施設修繕<br>検査機器修繕             | 1,230         | 施設修繕<br>車両点検修繕      | —           |                      |
| 役務費      | 1,500     |                            | 421           |                     | 113         |                      |
| 通信運搬費    | 766       | 電話使用料<br>医療・産業廃棄物<br>収集運搬料 | 336           | 電話使用料<br>インターネット接続料 | 56          | FAX送信料<br>インターネット接続料 |
| 手数料      | 734       | 一般廃棄物手数料<br>外部精度管理手数料      | 85            | 一般廃棄物手数料            | 57          | ウイルス検査手数料<br>(府立公衛研) |
| 委託料      | 11,621    | 各業務委託料<br>(14業務)           | 4,864         | 各業務委託料<br>(9業務)     | 2,514       | 定点機関委託料              |
| 使用料及び賃借料 | 7,907     | パソコン借上料<br>コピー機借上料         | 92            | コピー機借上料             | 36          | 合同委員会<br>会場借上料       |
| 原材料費     | 5         | 施設補修材料                     | —             |                     | —           |                      |
| 備品購入費    | 2,825     | 検査機器等<br>(買替)              | —             |                     | —           |                      |
| 負担金及び交付金 | 308       | 各協議会年会費<br>諸会議参加負担金        | —             |                     | —           |                      |

## 2. 組織と業務について

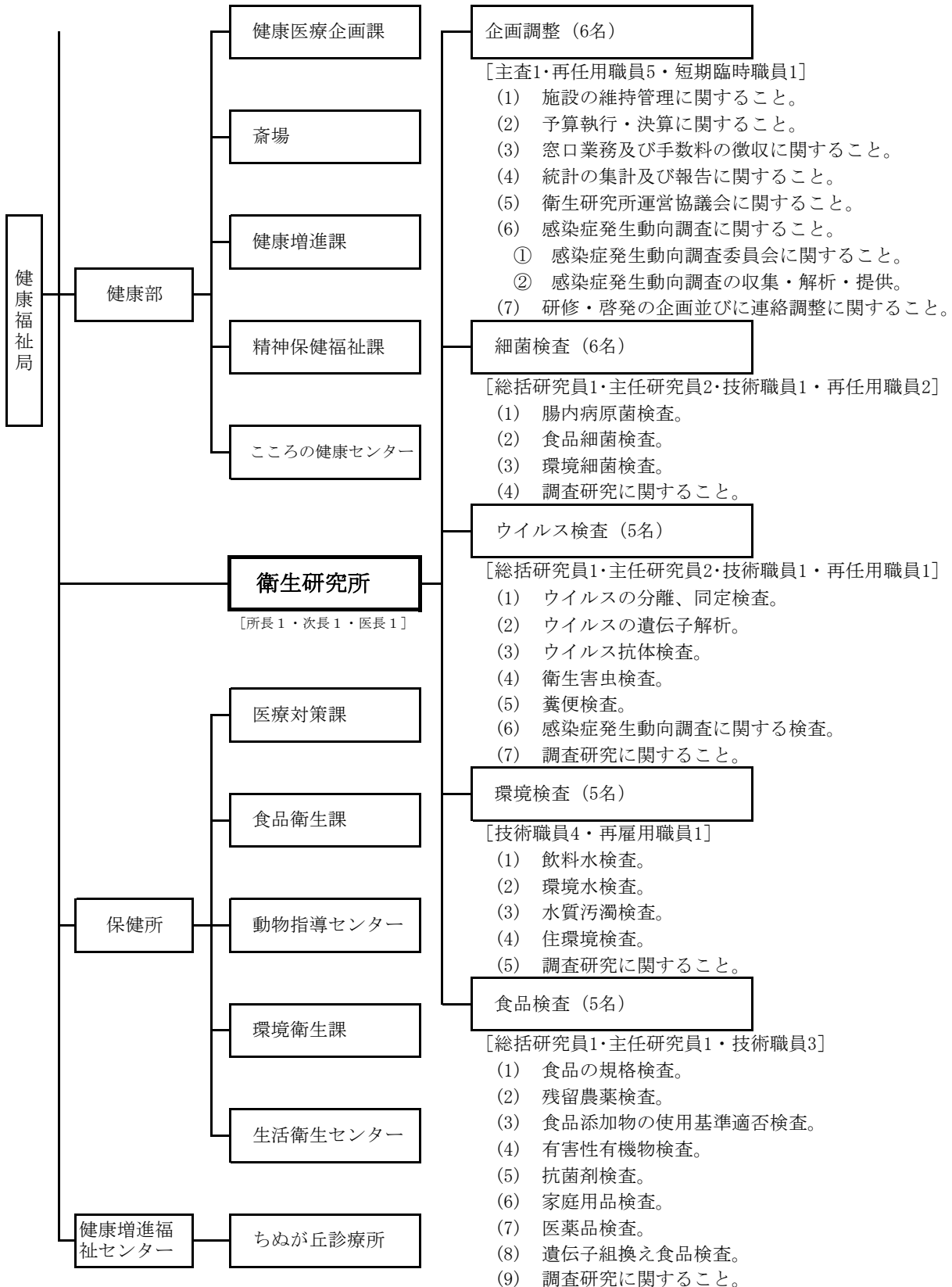
### (1) 組織

組織機構図のとおり企画調整、ウイルス検査、細菌検査、環境検査、食品検査の5担当体制です。

### (2) 総職員数

職員20名、非常勤職員1名、再任・再雇用職員7名、短期臨時職員1名、兼務1名（保健所）

### (3) 業務



### 3. 調査研究

#### イ. 微生物（細菌・ウイルス分野）

- ウエストナイル熱対策としての蚊の生息調査 (H15～)
- 河川水の腸管出血性大腸菌（026・O157）のモニタリング (H17～)
- 自然界におけるE型肝炎ウイルス（HEV）の実態調査 (H17～)
- 堺市における腸管出血性大腸菌感染症に関する研究 (H17～)
- 堺市沿岸部に生息する鼠族、その他寄生虫及びクリプトスポリジウムについて (H17～)
- 堺市内の環境（下水中）におけるノロウイルス・A型肝炎・下痢症ウイルス汚染調査 (H18～)
- 堺市における市販食肉中の腸管出血性大腸菌等の検出状況について (H20～)
- 自動核酸抽出機器の検討 (H20～)
- ノロウイルス食中毒調査の精度向上に関する分担研究 (H21～)
- 大阪府全域におけるノロウイルス流行調査 (H22～)

#### ロ. 理化学（食品・医薬品・家庭用品・環境分野）

- 健康危機管理における自然毒の検査法の検討 (H21～)
- 食品中の残留農薬一斉分析法の適用に関する検討 (H19～)

#### 4. 衛生研究所の今後の取り組み

- 堺市特定事業検討懇話会の「堺市衛生研究所のあり方報告書」の提言を踏まえ、衛生研究所の機能の維持・強化のための方策について検討する。

・平成20年度12月と1月に開催されました堺市特定事業検討懇話会において「衛生研究所のあり方について」話し合われました。

#### 【 提言の概要 】

##### (1) 他の研究所との連携と所掌分野の特化

近隣府県等との健康危機発生時の協力協定の活用、新興・再興感染症に対する迅速な原因究明や拡大防止の観点から、大阪府公衆衛生研究所や大阪市環境科学研究所との更なる連携強化。

##### (2) 人材確保と研究職の設置

定年退職による検査業務担当者の減少時における業務の見直し、十分な検討に基づく必要な人材の補充と技術の継承。

##### (3) 移転建設と設備装置の改善

築約45年が経過し老朽化が著しい施設の建替えと耐用年数を過ぎた検査機器等の整備。健康危機事象発生時の迅速かつ効果的な対応を想定した運営形態の早急な検討。

##### (4) 民間企業との共同研究（外部資金の確保）

衛生研究所において期待される検査法や解析法、流行予測法などの実用的な研究成果と、開発した研究成果での民間企業との共同研究等を行なう中での技術革新と地域の活性化を担う。

厚生労働省や文部科学省からの研究費の獲得や、関係市町村からの委託費も受けられる新しい業務体制の運営システムの構築に努力する。

##### (5) 市民に対するPRの拡大

堺市衛生研究所は、これまで40年以上の長きにわたり、堺市民の保健衛生に関する業務を支え、着実にその成果を上げてきたところであるが、近年の重大な問題を抱えている状況も含めて、その業績や現在置かれている実態を市民に示す情報提供が不足している。

## 案件2 その他

(1) 外部評価委員会制度の設置。

(2) 倫理委員会の設定。